

## ラノコナゾールのリスク区分について

## 一般用医薬品(無機薬品及び有機薬品)のリスク区分

No.	薬効群	投与経路	成分(告示名)	現在のリスク区分	検討する理由
1	みずむし・たむし 用薬	外用	ラノコナゾール	第1類医薬品	ラノコナゾールの製造販売後調査の終了

(参考)

・同様な成分として、みずむし・たむしに対して効能・効果を有するアモロルフィン、テルビナフィン、ネチコナゾール、ブテナフィンは指定第2類医薬品として流通している。